

2-P A-10

救急入院患者における

1泊2日経過観察入院パスの新規作成

中谷 潤(なかたに じゅん)¹、下谷 栄司¹、片岡 光子¹、
和田 愛子²、新谷 ひとみ²、永澤 昌³

¹市立三次(みよし)中央病院 医事課

²市立三次中央病院 看護部

³市立三次中央病院 診療部

市立三次中央病院の概要 2014.10 現在

- * 広島県北の中核急性期病院として、地域住民に質の高い医療を提供する
- * 指定等 地域医療支援病院、二次救急医療機関、小児救急医療拠点病院
DPC 対象病院、7:1 看護配置 等



* 病床数 一般 350 床(うち地域包括ケア病棟 53 床)

* 医師数 67 人

* 看護師数 305 人

* 外来数 15,324 延人/月

* 入院数 8,606 延人/月

* 救急数 915 延人/月

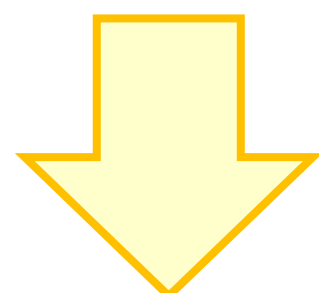


当院は広島県北の山間部に位置する

クリニカルパス作成の背景とコンセプト

* 救急専任医師は不在、各科当番医による24時間救急(内科系・外科系・小児)

◆ 医師、看護師、病院として安全管理上で必要と判断



病院長の指示もあり、作成することとした

* 救急患者において、1泊2日経過観察入院が必要な患者を対象

* 入院翌日の日直医および専門医に対し、円滑に引き継ぎができる

* 各担当者の業務負担を最小限にする

入院手続きの負担で医療の質を下げてはならない!!

作成クリニカルパス

① 胸痛経過観察パス

② 一過性意識障害経過観察パス

対象疾患

① 胸痛 DPC：狭心症・虚血性心疾患 など

② 一過性意識障害 DPC：一過性脳虚血発作 など



入院基準 / 入院アウトカム

- * 入院の必要性を認識できる
- * 苦痛が軽減する
- * バイタルサインが安定している
- * 意識障害・麻痺の症状がない

※胸痛のみ

※一過性意識障害のみ



退院基準

- * 苦痛が軽減する
- * 来院前のADLに回復している
- * 退院後の注意点について理解できる
- * 患者本人の同意がある
- * バイタルサインが安定している
- * 検査データに問題がない
- * 意識障害・麻痺の症状がない

アウトカムを評価するための
観察項目は、専門医に確認済。
重症化を早期発見する

※胸痛のみ

※一過性意識障害のみ

パス作成時の協議内容

▶パス作成ワーキンググループ構成メンバー（計6名）

*パス委員長(副院長)、看護副部長、看護師長、医事課長、事務職2名



▶オーダー

*指示簿指示は、医局会議で各診療科**医長と協議**

*入院決定までにかかる**検査は外来**で実施済のため、パスに**組み込まない**

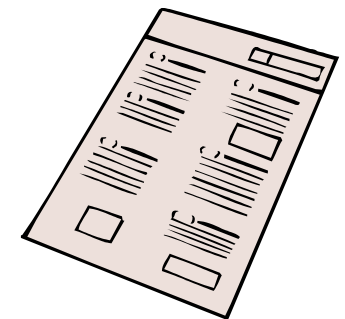
*両パスとも2日間**モニター装着**、胸痛パスのみ2日目に**血液検査**

***食事**は、入院当日の入院時間未定のため、**1日目は欠食**、2日目は常食

▶入退院オリエンテーション

*入院時・退院時案内を患者用パスに記載し、**1枚で完結**

*休日退院も考慮し、患者用パスに患者負担割合別の**概算入院料を明記**



▶ その他の協議内容

- * 胸痛パスは、診療情報提供書のひな型を作成して組み込んだ
- * 退院時サマリなども、ひな型を作成する案が出たものの、不要と判断

運用開始、そして・・・

▶ 作成した経過観察パスがまったく適用されない・・・

- * 年末年始の連休に対応するべく、2013年12月27日より運用開始
 - ◆ 作成段階から、医局会会議で周知
 - ◆ パス作成の案内をグループウェアで周知



- * 救急担当看護師へパスの存在を周知、医師に適用を勧めるようになる
 - ◆ それでもパスの適用なく、半年が経過した・・・

適用されない原因は？ 2014. 01～06 実績

▶ パスを使用する習慣がない？

* **パス適用率 50.8%**と低い数値ではない

診療科別パス適用率

診療科	適用率	入院	パス適用
合計	50.8%	3,382	1,717
内科	34.9%	1,166	407
小児科	2.5%	163	4
外科	72.0%	318	229
整形外	0.0%	219	0
脳外科	0.0%	159	0
皮膚科	0.0%	39	0

診療科	適用率	入院	パス適用
泌尿科	69.7%	208	145
産婦人	88.2%	636	561
眼科	97.2%	286	278
耳鼻科	55.4%	168	93
歯科	0.0%	16	0
放射線	0.0%	4	0

▶ 対象疾患の入院症例がない？

* **パス対象疾患による救急患者は、入院 15 件、帰宅 67 件**

経過観察入院関連疾患救急患者数

	総計	転帰	
		帰宅	入院
総計	96 件	67 件	29 件
胸痛	49 件	36 件	13 件
一過性意識障害	47 件	31 件	16 件

適用対象症例ありそうだが
パス適用に至らず...

▶ 他に考えられるとすれば...

今回のパス作成時、従来と異なり

現場スタッフ主導で作成していない!!

原因はこれかも？



なんと!! 初の適用実績と成果

▶ 適用に至った要因は、救急担当師長の勧め!!

- * 救急担当師長が、当直医に一過性意識障害パスの適用を勧めたのが要因
- * 適用患者は、2日目に脳梗塞を認め、脳神経外科へ転科（パス逸脱）
- * 経過観察→専門医へ円滑に繋ぐことができた（期待通りの成果）

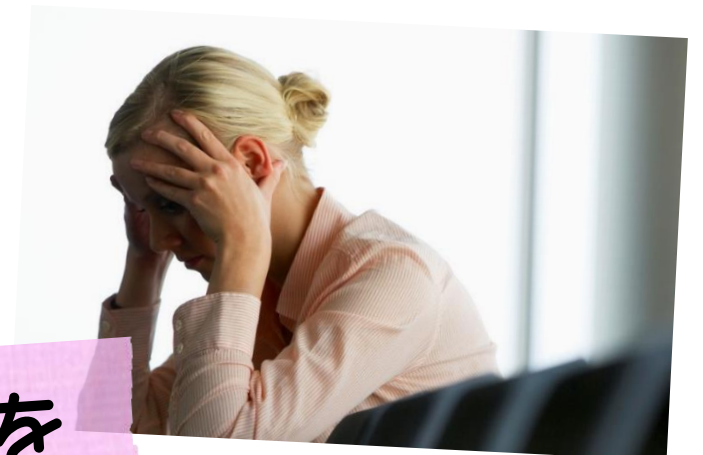
更なる経過観察パスの適用のために

- * 適用実績はできたものの、先の1件以来、増えることなく現在に至る

▶ パス適用の促進を図るために

- * 経過観察パスの再周知
- * 現場スタッフと協議
- * 経過観察入院症例の検証
- * 経過観察パスの拡充

経過観察パス適用促進を
図っていききたい



012-0007:胸痛経過観察[001]

		1病日	2病日
アウトカム	H.患者状態	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している
		苦痛が軽減する	苦痛が軽減する
	F.生活動作	検査データに問題がない	検査データに問題がない
		来院前のADLに回復している	来院前のADLに回復している
		入院の必要性を認識できる	入院の必要性を認識できる
K.知識・教養	退院後の注意点について理解できる	退院後の注意点について理解できる	
	患者本人の同意がある	患者本人の同意がある	
O.その他			
移動食事	食事		常食
排泄	便回数		
観察	胸痛		
	胸部不快感		
	呼吸困難		
	末梢冷感		
	呼吸音 R		
	呼吸音 L		
	嘔気		
	検査データ結果に異常がない		
	測定	SpO2(%)	
	血圧、心拍数、呼吸数が正常範囲		
治療	注射	ソルアセトF 500ml	
	指示簿	モニター装着	⇒
		悪心・嘔吐時 生食(20) + フリンペラン1A 静注	⇒
		(胸痛時) ECG→ニトログ リセリン舌下→ECG 改善なければ、Drコール	⇒
		不眠時、ルネスタ 1錠内服	⇒
		床上安静《トイレのみ可》	⇒
		便秘時、センサイト* 2T眠前	⇒
看護		看護指示	看護：処置 他院の薬（処方チェック） 看護：教育・指導 入院オリエンテーション
検査	検査		CBC CK CK-MB 心筋トロポニン I GOT (AST) GPT (ALT) LDH CRP 定量
文書	文書	栄養管理計画書	検査データを手渡す
		入院診療計画書	退院のご案内
		褥瘡対策診療計画書	診療情報提供書(紹介) 罰線なし

090-0001:一過性意識障害経過観察[001]

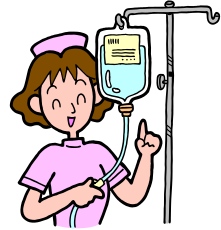


		1病日	2病日	
アウトカム	H.患者状態	顔面神経麻痺の症状・所見がない	顔面神経麻痺の症状・所見がない	
		顔面神経麻痺の症状・所見がない	顔面神経麻痺の症状・所見がない	
		苦痛が軽減する	苦痛が軽減する	
		意識障害の症状・所見がない	意識障害の症状・所見がない	
		知覚障害の症状・所見がない	知覚障害の症状・所見がない	
		中枢神経症状・所見がない	中枢神経症状・所見がない	
		F.生活動作		来院前のADLに回復している
			K.知識・教養	入院の必要性を認識できる
		O.その他		
移動食事	食事		常食	
排泄	便回数			
観察	意識レベル(JCS)			
	痙攣			
	瞳孔径(右)			
	瞳孔径(左)			
	対光反射R			
	対光反射L			
	頭重感			
	嘔気			
	嘔吐			
	呼吸状態			
	口角が下がらない			
	眼を閉じることができる			
	意識障害がない			
	知覚鈍麻がない			
しゃべりにくさがない				
測定	SpO2(%)			
治療	注射	ソルアセトF 500ml		
	指示簿	けいれん時、ホリゾ* 0.5A 静注後 Dr. call	⇒	
体温38.0℃以上クーリング*		⇒		
体温38.5℃以上ホ* ルタリン坐薬25mg		⇒		
1ヶ挿肛		⇒		
悪心・嘔吐時 生食(20) + フリンペラン1A 静注		⇒		
不眠時、ルネスタ 1錠内服		⇒		
ベット* 上安静・トイレのみ可		⇒		
モニター装着		⇒		
2時間チェック		⇒		
収縮期BP>200mmHg アムロジ* 1錠内服		⇒		
便秘時、センサイト* 2T眠前		⇒		
看護		看護指示	看護：処置 他院の薬（処方チェック） 看護：教育・指導 入院オリエンテーション	
検査	検査			
文書	文書	栄養管理計画書	退院のご案内	
		入院診療計画書		
		褥瘡対策診療計画書		





胸痛で経過観察入院される方へ

氏名： _____ 様

	1日目 入院日	2日目 退院日
日付	/	/
達成目標	<input type="checkbox"/> 入院することに同意している <input type="checkbox"/> 苦痛が軽減する <input type="checkbox"/> バイタルサインが安定する	<input type="checkbox"/> 苦痛が軽減する <input type="checkbox"/> バイタルサインが安定する <input type="checkbox"/> 検査データに問題がない <input type="checkbox"/> 来院前の日常生活動作まで回復する <input type="checkbox"/> 退院することに同意している
注射・内服	・点滴を行います ・必要に応じて飲み薬があります ※家庭から持ってきたお薬がある場合は、担当の看護師にお伝えください	・医師の診察後、点滴を終了します ・必要に応じて飲み薬があります 
検査	・外来で必要に応じて検査があります <input type="checkbox"/> CT <input type="checkbox"/> MRI <input type="checkbox"/> 血液検査 <input type="checkbox"/> 心電図 <input type="checkbox"/> エックス線 <input type="checkbox"/> 超音波検査 <input type="checkbox"/> その他 () ・モニター心電図を装着します	・モニター心電図を装着します ・採血を行います
食事	・絶食です ・飲水はできません 	朝から食事が開始になります 
活動	・ベッド上で安静にお過ごしください ・トイレまでの歩行は可能です	・ベッド上で安静にお過ごしください ・トイレまでの歩行は可能です
清潔	入浴はできません	
説明	入院生活について説明があります	・退院後のご案内をします ・診療情報提供書をお渡しします ・検査データをお渡しします

●入院時のご案内●

- ・入院のご案内に関する用紙をお渡します。
- ・病状に応じて予定は変更になる場合があります。
- ・ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。

◆入院料支払いのご案内◆

- ・平日退院される方へ
入院料を計算します。提示された金額をお支払いください。
- ・休日退院される方へ
負担割合に応じて、以下のとおりの金額をお支払いください。後日、計算して差額分のお支払い、または返金となります。
 1割負担の方：1万円
 2割負担の方：2万円
 3割負担の方：3万円

※保険証の提示がない方は自費計算となります。



◆退院後のご案内◆

クリニカルパス（この用紙）と診療情報提供書、検査データを持って近日中に内科かかりつけ医を受診してください。

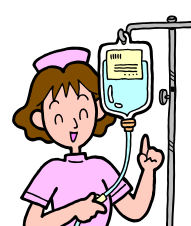



わたしのかかりつけ医： _____

備考欄



一過性意識障害で経過観察入院される方へ

氏名： _____ 様

	1日目 入院日	2日目 退院日
日付	/	/
達成目標	<input type="checkbox"/> 入院することに同意している <input type="checkbox"/> 苦痛が軽減する <input type="checkbox"/> 意識障害・麻痺がない	<input type="checkbox"/> 苦痛が軽減する <input type="checkbox"/> 意識障害・麻痺がない <input type="checkbox"/> 来院前の日常生活動作まで回復する <input type="checkbox"/> 退院することに同意している
注射・内服	・点滴を行います ・必要に応じて飲み薬があります ※家庭から持ってこられたお薬がある場合は、担当の看護師にお伝えください	・医師の診察後、点滴を終了します ・必要に応じて飲み薬があります 
検査	・外来で必要に応じて検査があります <input type="checkbox"/> CT <input type="checkbox"/> MRI <input type="checkbox"/> 血液検査 <input type="checkbox"/> 心電図 <input type="checkbox"/> エックス線 <input type="checkbox"/> 超音波検査 <input type="checkbox"/> その他 () ・モニター心電図を装着します	・モニター心電図を装着します 
食事	・絶食です ・飲水はできます 	朝から食事が開始になります 
活動	・ベッド上で安静にお過ごしください ・トイレまでの歩行は可能です	・ベッド上で安静にお過ごしください ・トイレまでの歩行は可能です
清潔	入浴はできません	
説明	・入院生活について説明があります ・2時間毎にお部屋に伺い、血圧・脈拍・意識状態・麻痺の有無などをチェックします	・退院後のご案内をします

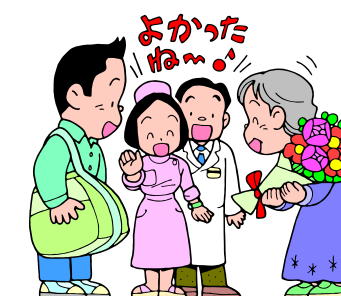
●入院時のご案内●

- ・入院のご案内に関する用紙をお渡します。
- ・病状に応じて予定は変更になる場合があります。
- ・ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。

◆入院料支払いのご案内◆

- ・平日退院される方へ
入院料を計算します。提示された金額をお支払いください。
- ・休日退院される方へ
負担割合に応じて、以下のとおりの金額をお支払いください。後日、計算して差額分のお支払い、または返金となります。
 1割負担の方：1万円
 2割負担の方：2万円
 3割負担の方：3万円

※保険証の提示がない方は自費計算となります。



◆退院後のご案内◆

- ・一度、脳神経外科ないし循環器内科に受診してください。
- ・顔面麻痺・知覚障害・意識障害・手足の麻痺等の症状が出たら電話を入れ、すぐに受診してください。

《市立三次中央病院 TEL》0824 - 65 - 0101
電話交換につながります。受診希望の旨をお伝えください。

わたしのかかりつけ医： _____